

京都府次世代自動車普及推進協議会
「第3回 F C V ・水素社会研究部会」
議事概要

- 1 日 時 平成27年9月3日（木） 13時30分～15時30分
- 2 場 所 ルビノ京都堀川 2階 嵯峨の間
- 3 出席者 自動車メーカー、学識経験者、経済団体、行政、ガス会社等
計9名
- 4 議 事 燃料電池自動車(F C V) ・水素インフラ整備ビジョン(素案)について
- 5 主な意見
 - ・ 府は全国平均以上の普及を目指すという意気込みを見せるべき。
 - ・ 水素ステーションの整備では、利用者の密度も考慮すべき。
 - ・ このビジョンによりCO₂がどの程度削減されるのかを示してはどうか。
 - ・ 公用地を移動式水素ステーションの設置場所に提供できないか。
 - ・ F C Vの生産台数が限られているという現状にも留意しながら、将来は生産能力が向上していくものとして内容を検討していくべき。
 - ・ F C Vの存在や環境性能等が認知されやすいような車体外観への工夫や、京都駅等人が多く集まる場所での展示といった方法でPRができないか。
 - ・ 産学官連携の取組を進めるべき。